

ICUにおける重症患者の早期リハビリテーション

集中治療部 リハビリテーション部

はじめに

- みなさんは、ICU入室中の患者さんに対してどのようなイメージをお持ちでしょうか？
- 「意識がない」「寝たきり」などのイメージを持たれている方も多いのではないのでしょうか。
- 近年、重症患者さんのケアは大きく変わってきています。医療従事者が管理するという考え方から、患者さん自身が医療に積極的に参加し、患者さんの元々持っている「回復する力」を最大限に生かしていくという考え方への変化です。
- 特にリハビリテーションでは、患者さんの「起きたい」「歩きたい」という気持ちを大切に、重症患者さんが、安全にベッドから起き上がり、活動を拡大する過程を支援しています。



リハビリテーション部 理学療法士



3チームに分かれ、週毎にICU担当チームが決まります。ICU担当チームの理学療法士が、1週間継続してICU入室患者さんのリハビリを支援しています。

リハビリテーション部医師と理学療法士で、電子カルテから患者さんの情報を得て、リハビリの適応などを見極めていきます。また、実際にICUのベッドサイドで患者さんの様子を観察し、リハビリの内容を検討したりします。



事前カンファレンス

【医師】
敗血症で入室しているAさんです。今日は、血圧の値を見ながら、昇圧薬の投与量を少し減らして行きます。また、血液透析を行う予定です。

【看護師】
朝ベッドを起こしたときに、少しめまいがするとおっしゃっていました。また、体を動かしたときに腹部の痛みがあるようです。リハビリの際には、鎮痛薬を使用できませんか？

【医師】
では、透析は11時開始でその前にリハビリを実施しましょう。その際には、鎮痛薬をオーダーしますので、投与して痛みを緩和して下さい。離床フローチャートに沿ってリハビリを進めて、血圧の変動がないか注意深く見て行きましょう。

ICU多職種カンファレンス



【理学療法士】
昨日は、ベッド上で手足の運動をしました。今日は、意識もしっかりされていて、リハビリ意欲も高いので、状態をみながらベッドの横に足を降ろして、座る練習はどうか考えています。血液透析予定とのことですが、リハビリは何時頃に行うのが良いのでしょうか？

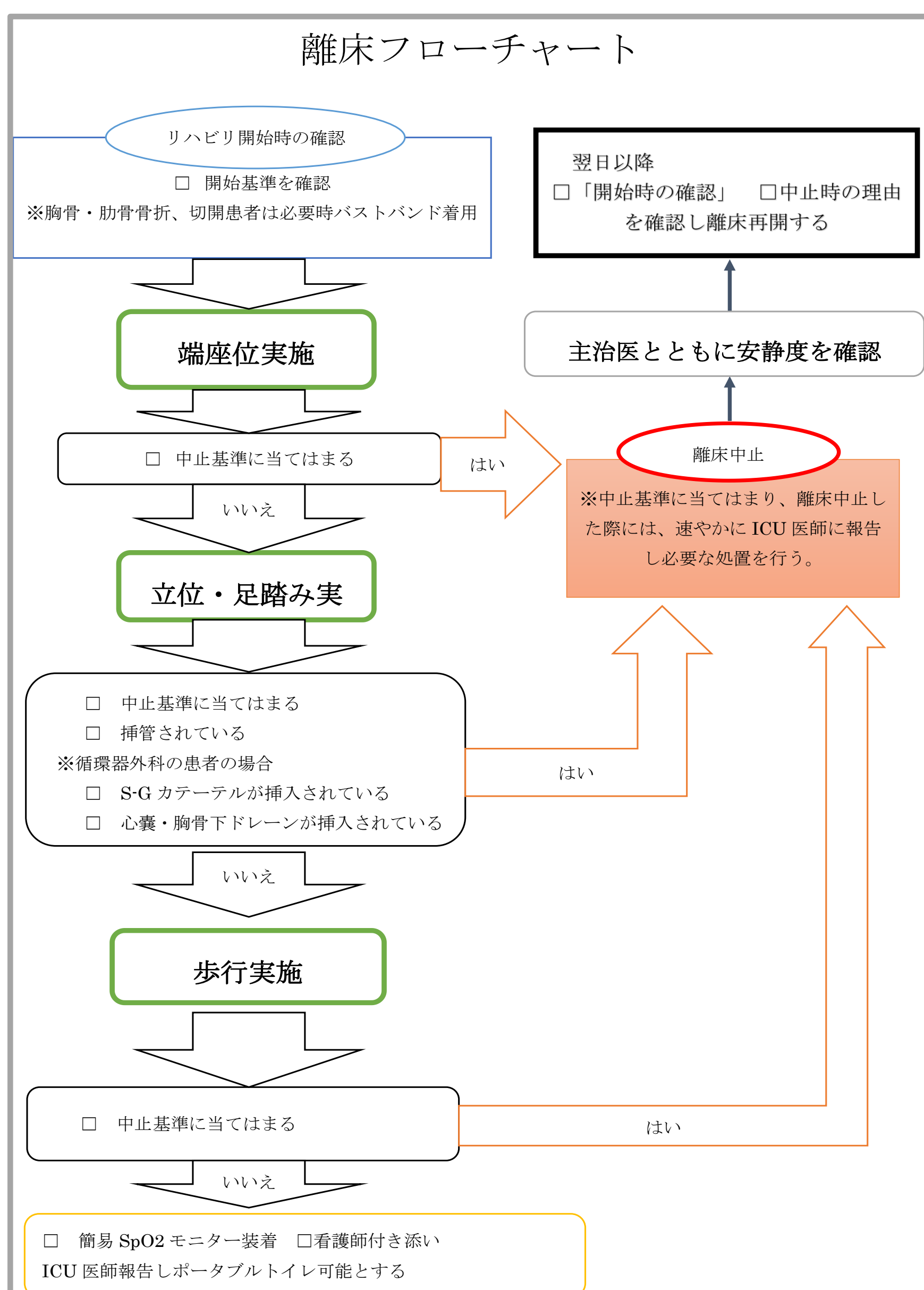
【臨床工学技士】
血液透析は、11時頃には準備が整い、開始できそうです。その前にリハビリを行いますか？

当日の治療方針・目標の決定、多職種で共有

リハビリテーション部医師によるリハビリ処方
実施計画書作成、患者さんへの説明と同意

リハビリテーションの安全な実施

- ICUで実際に使用している離床フローチャートを左に示します。
- ICU入室患者さんは、様々な理由から重篤な状態にあり、リハビリ実施時に血圧や心電図、呼吸の状態などが変動し、不安定になる危険性があります。
- フローチャートでは、運動の内容だけでなく中止基準や確認事項なども明記し、関わるスタッフが共有し理解することで、安全にリハビリが進められるよう配慮しています。
- リハビリ実施時には、理学療法士と一緒に、医師や看護師もそばで見守ったり、介助しながら、患者さんの回復する力を最大限に引き出すことができるよう支援しています。
- リハビリ実施中も、血圧や心電図、呼吸の状態などのモニターを装着して患者さんの反応を確認し、出来るようになった喜びを患者さんと共有しながら実施しています。
- これまで、多くのICU入室患者さんが、重篤な有害事象なく安全にリハビリテーションを実施することができました。



おわりに

- 今後も、より多くの患者さんが安全にリハビリテーションを実施し、できるだけ早くICU入室前の日常生活に戻ることができるよう、多職種で連携を強化し取り組んでいきます。